

## 法人の範囲について

	複数の病院を1法人で運営する場合	1病院を1法人で運営する場合
法人の名称	地方独立行政法人 県立病院機構	地方独立行政法人 県立 病院
組織イメージ	<pre> graph TD     A[理事長] --&gt; B[副理事長]     B --&gt; C[理事]     C --&gt; D[A 病院]     C --&gt; E[B 病院]           </pre>	<pre> graph TD     subgraph Left         F[理事長] --&gt; G[副理事長]         G --&gt; H[理事]         H --&gt; I[D 病院]     end     subgraph Right         J[理事長] --&gt; K[副理事長]         K --&gt; L[理事]         L --&gt; M[E 病院]     end           </pre>
特 長	病院間の連携が図りやすい 病院間の人事交流が容易 スケールメリットによる経営効率化が期待できる。 役員報酬の節減が可能	各病院の特性を活かした運営がしやすい
先行団体の状況	山形県(2病院) 山梨県(2病院) 秋田県(2病院) 国立病院機構 静岡県(3病院) 神奈川県(6病院) 長野県(5病院) 大阪府(5病院)	宮城県(3病院中1病院のみを法人化) 岐阜県(3病院を3法人化) いずれも総合病院 岡山県(1病院を法人化) 県立病院は1病院のみ 佐賀県(1病院を法人化) 県立病院は1病院のみ